

社 会 教 育 課

1 社会教育総務事務

予算科目(款・項・目) 50・25・05 [決算書351ページ]

調布市の社会教育に関する諸課題を検討協議するため、社会教育委員の会議の開催や社会教育計画の策定など、社会教育の推進を図るもの

(1) 社会教育委員の会議

ア 概要

社会教育法第17条の規定により、社会教育に関し教育委員会に助言するため、必要な事項を検討・協議した。職務は次のとおり

- (7) 社会教育に関する諸計画を立案すること。
- (4) 定時又は臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、これに対して、意見を述べること。
- (9) その他職務を行うために必要な研究調査を行うこと。

イ 委員構成

学識経験者(2人)、有識者(4人)、関係団体等の推薦(4人)で組織 男6人、女4人

ウ 定例会 6回

回	開催日	審 議 内 容 等
1	平成 29 年 5 月 9 日	平成29年度調布市社会教育関係団体補助金の申請団体について 調布市社会教育関係団体の登録更新について 社会教育委員の会議と公民館運営審議会の情報共有について 東京都市町村社会教育委員連絡協議会第5ブロック研修会開催内容(案)について 平成29年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会定期総会について 平成29年度学習グループサポート事業について 平成29年度第2回公民館運営審議会について 第28期調布市社会教育委員の取組の振り返り
2	平成 29 年 7 月 11 日	議長及び副議長の選出 社会教育委員の職務等について 平成29年度調布市社会教育委員の会議第4回定例会について 調布市立図書館協議会委員の推薦について 調布市社会教育関係団体補助金交付要綱の改正案について 調布市社会教育関係登録団体会場使用料助成要綱の改正案について 調布市社会教育関係団体の登録及び援助に関する規則の改正案について 第48回関東甲信越静岡社会教育研究大会(静岡大会)について 平成29年度第3回公民館運営審議会について
3	平成 29 年 9 月 19 日	調布市社会教育関係登録団体活動事業補助金交付要綱(案)について 障害のある人への理解につなげる講座の開催について 平成29年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第1回理事会について 第48回関東甲信越静岡社会教育研究大会(静岡大会)について 東京都市町村社会教育委員連絡協議会第5ブロック研修会について 調布市社会教育委員の会議第4回定例会深大寺白鳳仏の視察について 平成29年度第4回公民館運営審議会について 調布市立図書館協議会委員の推薦について 調布っ子“夢”発表会について
4	平成 29 年 10 月 31 日	研修会(深大寺白鳳仏及び本堂等の視察)
5	平成 30 年 1 月 16 日	障害のある人への理解につなげる講座の開催(案)について 平成31年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第5ブロック研修会について 平成30年度学習グループサポート登録希望団体調査結果について

		平成30年度調布市社会教育関係登録団体活動事業補助金交付希望団体事前調査結果について 東京都市町村社会教育委員連絡協議会第5ブロック研修会について 第48回関東甲信越静社会教育研究大会(静岡大会)について 東京都市町村社会教育委員連絡協議会交流大会について 平成29年度第5回及び第6回公民館運営審議会について 平成30年調布市成人式について 杉の木青年教室ディスコパーティーの開催について 生涯学習講演会の開催について
6	平成30年3月20日	平成30年度事業計画(案)の説明(公民館・図書館・郷土博物館・武者小路実篤記念館・社会教育課) 調布市社会教育関係登録団体活動事業補助金について 東京都市町村社会教育委員連絡協議会第2回理事会について 東京都市町村社会教育委員連絡協議会定期総会について 平成30年度社会教育委員の会議の開催日程について 障害のある人への理解につなげる講座の開催について 平成30年第1回公民館運営審議会について

エ 研修会

- (ア) 関東甲信越静社会教育研究大会静岡大会 (於：沼津市)
- (イ) 東京都市町村社会教育委員連絡協議会交流大会 (於：立川市)
- (ウ) 東京都市町村社会教育委員連絡協議会第5ブロック研修会 (於：三鷹市)

2 社会教育振興事務

予算科目(款・項・目)50・25・05 [決算書351ページ]

市民の多様化する学習ニーズに対応するため、学校開放や社会教育関係団体の支援を行い、社会教育の振興を図るもの

(1) 学校開放

学校施設を開放することにより、社会教育及び社会体育の振興、普及を進めながら健康の増進を図ることを目的に、小学校19校と中学校1校で実施している。

ア 学校開放使用状況

形態	学校名	体育館		プール		校庭		教室等	
		日数(日)	人数(人)	日数(日)	人数(人)	日数(日)	人数(人)	日数(日)	人数(人)
一般開放	第一小	201	4,069	4	404				
	第三小	235	3,321	6	788				
	第七中	180	2,805						
	小計	616	10,195	10	1,192	0	0	0	0
総合開放	第二小	269	5,062	6	471	82	8,236		
	八雲台小	153	2,693	5	331	85	5,411		
	富士見台小	256	8,128	7	540	79	2,474		
	滝坂小	267	9,448	7	348	79	4,466		
	深大寺小	193	5,919	4	415	109	5,811	140	2,510
	上ノ原小	288	10,805	6	1,252	128	5,421		
	石原小	89	1,132	4	507	64	1,799	203	3,010
	若葉小	142	3,356	6	714	91	6,115	105	2,143
	緑ヶ丘小	193	4,199	6	344	68	3,126		

染地小	296	6,925	6	316	52	1,796		
北ノ台小	260	8,004	5	838	54	2,437	11	328
多摩川小	198	4,013	4	426	54	3,180		
杉森小	241	7,306	5	848	86	3,353		
飛田給小	202	3,900	4	240	83	4,016		
柏野小	299	7,656	7	718	71	3,207		
国領小	192	6,065	※		98	2,999		
布田小	226	6,857	※		88	6,490	43	1,081
小計	3,764	101,468	82	8,308	1,371	70,337	502	9,072
総計	4,380	111,663	92	9,500	1,371	70,337	502	9,072

※ 国領小学校は、プールの水槽に破損が確認されたため、プール開放は、中止となった。

なお、布田小学校は、平成23年度からプール開放を実施していない。

イ 地域運動会 16地域 9,912人が参加

※ 若葉小学校は、仮設校舎新築工事のため、また、富士見台小学校、石原小学校、杉森小学校は雨天のため、地域運動会は、中止となった。

(2) 成人式

ア 実施日 平成30年1月8日

イ 対象者数 2,373人(男 1,244人 女 1,129人)

ウ 出席者数 1,196人(男 643人 女 553人) ※ 市外参加者93人は、含まず。

エ 出席率 50.4%

(対象者数は、平成29年12月31日時点)

オ 内容 第一部 式典

第二部 アトラクション

(3) 社会教育の振興

社会教育関係団体等の活動の支援を行う

ア 社会教育関係登録団体 22団体

イ 社会教育関係団体補助金 2団体

ウ 社会教育関係登録団体会場使用料助成 4団体

エ 後援名義使用承認 50件

3 青少年交流館事業

予算科目(款・項・目) 50・25・05 [決算書353ページ]

青少年が同世代相互及び世代を超えた交流をとおり、社会性や協調性を育み、豊かな人間性の形成を図る場を提供するもの

	多目的室(1階) (A)			集会室(2階) (B)			合計 (A+B)			オープンスペース (パソコン等) (C)	自習室として 利用 (D)	総合計 利用者数 (A+B+C +D)
	青少年 団体	一般 団体	小計	青少年 団体	一般 団体	小計	青少年 団体	一般 団体	合計			
利用 団体数	35	95	130	65	252	317	100	347	447			
利用 人数	362	553	915	516	2,594	3,110	878	3,147	4,025	5,960	20	10,005

4 社会教育事業

予算科目(款・項・目) 50・25・08 [決算書353ページ]

家庭や地域の課題を解決し、教育力を高めるため、公開性のある講座の開催や社会的課題をテーマにした講演会の実施等、市民の自主的な学習活動を支援するもの

- (1) 学習グループサポート事業(一般成人対象) 8グループ
- (2) 家庭教育セミナー 実施校 市内小・中学校11校 参加者数 734人
- (3) 社会教育情報紙「コラボ」の発行 年5回発行(発行部数各26,700部)

5 障害者社会活動支援事業

予算科目(款・項・目) 50・25・08

[決算書353～355ページ]

知的障害者を対象に様々なレクリエーション活動を実施することで、社会体験や集団行動に参加する機会を提供するもの

- (1) 遊i n g (ゆーいんぐ)
 - ア 対象者 市内小・中学校の特別支援学級に在籍する児童・生徒
 - イ 登録者 21人 実施回数 9回(うち1回は雨天で中止)
 - ウ 内容 ドッチビー, スポーツチャンバラ, ボッチャ, 工場見学など
- (2) 杉の木青年教室
 - ア 対象者 中学校特別支援学級を卒業した人
 - イ 登録者 33人 実施回数 12回
 - ウ 内容 八ヶ岳少年自然の家宿泊, バスハイク, ボウリング, カラオケ, サッカー観戦など
- (3) のびのびサークル
 - ア 対象者 調布市内に在住する特別支援学校及び特別支援学級在籍者・卒業生
 - イ 登録者 15人 実施回数 23回
 - ウ 内容 バスハイク, 創作ダンス, リトミックなど

6 青少年育成事業

予算科目(款・項・目) 50・25・09 [決算書355ページ]

家庭, 学校, 地域及び行政が一体となって, 青少年の健全育成を図るとともに, 地域活動で活躍できる人材を養成するもの

- (1) ジュニアリーダー講習会
 - ア 対象者 中学生
 - イ 登録者 39人 実施回数 14回
 - ウ 内容 キャンプ, 野外レクリエーション, レクリエーションゲーム, 表現法など
- (2) シニアリーダー講習会
 - ア 対象者 高校生学年齢
 - イ 登録者 18人 実施回数 14回(うち1回は雨天で中止)
 - ウ 内容 キャンプ, 野外レクリエーション, レクリエーションゲーム, 事業の企画・運営など
- (3) レクリエーション講習会
 - ア 対象者 高校生学年齢以上
 - イ 登録者 66人 実施回数 7回
 - ウ 内容 レクリエーションゲーム, マジック, ダンス, レクリエーション論など
- (4) 調布っ子“夢”発表会
 - ア 実施日 平成29年11月3日

- イ 会場 文化会館たづくり 大会議場
- ウ 参加者 市内在学の小学校5年生 10人
- エ 傍聴者 103人
- オ テーマ 「わたしたちが考える未来の調布」

(5) こどもの家

登下校時や外遊び等の際、不審者、変質者等による性的行為及び暴力行為等の危険から子どもを守るため、通学路を中心とした地域の協力者の家及び商店、事業所等を「こどもの家」として登録し、万一の際の子どもの駆け込み避難場所として実施するもの

協力者区分	協力者件数 (件)
小学校区域協力者 (個人)	2,429
郵便局	22
クリーニング組合	17
調布市医師会	122
調布市歯科医師会	101
調布市薬剤師会	44
調布市内コンビニエンスストア防犯協会	52
調布市新聞販売同業組合	19
多摩ヤクルト販売センター	2
理容組合	46
公的施設・関連施設	140
合 計	2,994

7 八ヶ岳少年自然の家管理運営 予算科目 (款・項・目) 50・25・30 [決算書373ページ]

八ヶ岳の恵まれた自然環境の中で、集団での宿泊生活を通して、少年の心身の健全な育成を図ることを目的とした社会教育施設の管理運営を行うもの

平成26年度から平成30年度までを新たな指定期間と定め、指定管理者による管理運営を行っている。

使用件数 (件)	使 用 者 数 (人)				計
	小・中学生 (学校団体)	一般団体・個人			
		大 人	小・中学生	幼 児	
1,233	3,400	5,054	5,296	712	14,462